



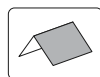
## ■ 工作方法

### ● 用意するもの ●

はさみ、のり、定規、ピンセット、鉛筆



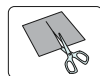
【ご注意】のりやはさみ、ピンセットなど、幼児に危険と思われる道具や材料を使用しますので、幼児の手の届かないところで作業してください。



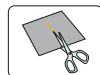
----- 山折線（点線）  
山折りしてください。



- - - - - 谷折線（点鎖線）  
谷折りしてください。



————— 切取線（実線）  
切り取ってください。



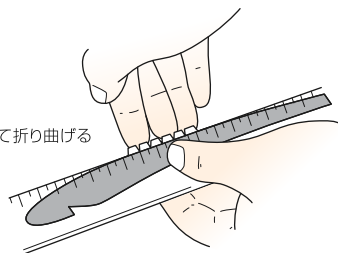
————— 切込み線（実線）  
切込みを入れてください。

## ■ 作り方のポイント

1. 部品は、出来るだけ曲げないように、切り取りましょう。

2.

定規をあてて折り曲げる

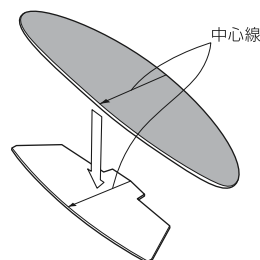


切り抜いた部品は曲がっていると飛行性能に大きく影響しますので、どの部品も平らにしてからはり合わせてください。  
主翼や尾翼の取り付け部分等の折り曲げ線は、定規を使って正確に折り曲げてください。

3. 部品の組立は組立説明を見ながら、各部品の番号にしたがって重ねてください。

4. はり合わせの面には接着剤をむらなくぬって、すばやくすれないように注意してはり合わせましょう。  
接着の際、紙にはさんで本などでおしをしておくと胴体がまっすぐに仕上がります。

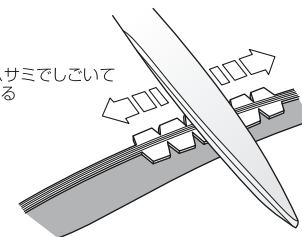
5.



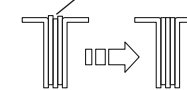
左右一体となった翼をはり合わせる場合、中心線がずれないように注意してはり合わせます。

6.

鉛筆やハサミでしごいて平らにする



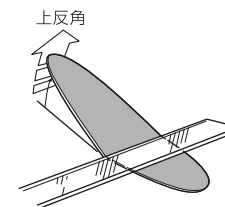
凸凹を平らにする



胴体の断面

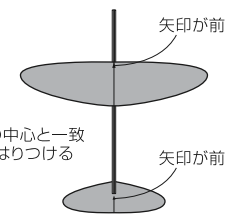
胴体に主翼をぴったり接着させるために、胴体の主翼取り付け面を鉛筆やはさみなどでしごいて平らにします。

7.



主翼に角度をつけるときには、定規を使って曲げると綺麗に曲げることが出来ます。  
(曲げる角度は組立説明図をご覧ください。)

8.



翼の中心線が胴体の中心と一致するように注意してはりつける

水平尾翼もしっかりとはりつける

主翼と水平尾翼はその中心線が、はり合わせた胴体の中心と一致するようしっかりとはり付けましょう。

## はり合わせ

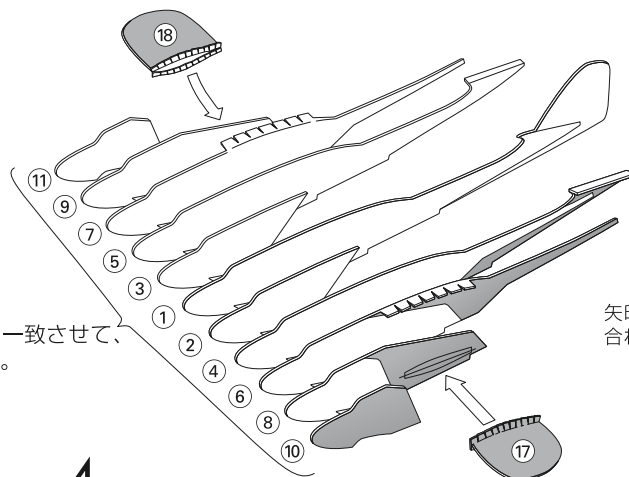
1、2・・・の番号にしたがって順序よく作しましょう。

1.

全てののりしろを  
折り曲げておきます。

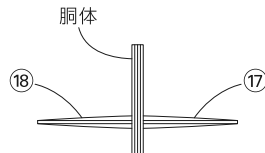
2.

①から⑪までを、機首を一致させて、  
番号順にはり合わせます。



4.

スポンソン①⑦を胴体左側面のわくの中にはりつけます。  
①⑧も同様に胴体右側面のわくの中にはりつけます。



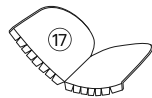
5.

胴体を正面から見て、スポンソン①⑦、①⑧が胴体に対して正しく水平に  
とりつけられているかどうかをチェックして、  
曲がっていれば接着剤が固まらないうちに手直しします。

3.

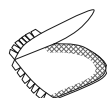
スポンソンの作り方 (スポンソンとは艇体の横のはり出しのことです。)

3-1



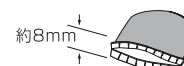
①⑦の全ての折り線を折ります。

3-2



2つ折りにした①⑦の内側をふくらませるようにわ  
ん曲させます。次に内側の端の部分 (のりしろの  
ない部分)に図のように接着剤をぬって(影部分)、  
はり合わせてふくろのような形を作ります。

3-3



のりしろのある方から鉛筆の先などをさし込んで、  
少しふくらませて、形が流線形になるようにします。

3-4

部品①⑧についても同じように作ります。

6.

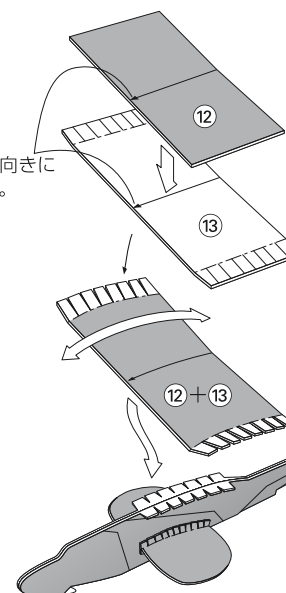
中央主翼部品①③の上に、前端の小さい切り込みに合わせて  
①②をはりつけて接着剤を十分に乾かします。

8.

中央主翼①②+①③の左右の切り込みを  
入れた部分に約10°の上反角をつけます。

7.

水平尾翼①⑥を胴体にはりつけます。



9.

胴体の主翼取付部のカーブ (キャンバー) に合わせて、  
中央主翼①②+①③をわん曲させてキャンバーをつけます。

10.

中央主翼①②+①③を胴体にはりつけます。

12.

左右の外翼⑭と⑮をわん曲させて、中央主翼に等しいキャンバーをつけます。

ていねいにわん曲させる。

点のある方が前

11.

胴体の主翼取付部分のカーブに合わせて、中央主翼⑫+⑬のキャンバーを、左右両端まで一様に整えます。また中央主翼の左右の切り込み部分の上反角を約10°に整えます。

ていねいにわん曲させる。

10°

10°

14.

エンジン部品⑲～⑳ののりしろを折り曲げておきます。

15.

⑲と⑳、㉑と㉒、㉓と㉔、および㉕と㉖をそれぞれはり合わせて4個のエンジンを作ります。

16.

中央主翼の前縁の小さい切り込みと、エンジン取付位置を示す線に合わせて、4個のエンジンをそれぞれ翼にはりつけます。

13.

中央主翼の左右の切り込み部分の上面に接着剤をぬって、外翼⑭と⑮をそれぞれ上からはりつけます。このとき、接着剤が乾かないうちに、外翼⑭と⑮の上反角をゲージに合わせて10°にします。

点のある方が前

ていねいにわん曲させる。

### 仕上げ

17. からの仕上げは、接着剤が十分に乾いてからしましょう。

17.

主翼（中央主翼と左右外翼）のキャンバーを指でていねいに整えます。

18.

主翼の上反角10°を、ゲージをあてて確かめます。

19.

機体を手に持ち、まっすぐ前から見て、また後ろからも見て、胴体や翼のねじれ、曲がりをていねいに直します。